

香料産業新聞

発行所
 (株)香料産業新聞社
 東京都台東区上野3-4-8
 〒110-0005 第2協同ビル
 TEL 03(3836)1260
 FAX 03(3836)1270
 Eメール:koryonow@f3.dion.ne.jp
 購読料1年15,400円(税、送料込)
 郵便振替
 00120-1-18212

井上香料製造所 デヒドロキシリナロールオキシド 合成法を確立し製品化、上市へ 特徴的な香気性能を有する

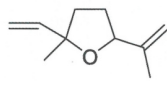
井上香料製造所は、天然由来の有用な香気成分であるデヒドロキシリナロールオキシドの新規製造法を確立し、上市していく。

同社は、国内ではほぼ唯一の単品香料メーカーである。現在、同社が注力しているのは、従来合成が難しかった製品への新規合成法開発の取組みを強化している。ここ数年、ベリラルデヒドシSPやアリルイソチオシアネート、CIS-3-ヘキセニルピルベトなどを開発し市場に提供している。

デヒドロキシリナロールオキシドの従来合成法として、リナロールをエポキシ化し、リナロールオキシドフラノイド体とした後に、酸触媒による脱水を経て目的物を得る方法がある。しかしこの方法では、ピラノイド体が多量に副生するため、目的物の収量は低く、精製も困難であった。このため市場に出回ることがなかった。

今回新たに開発した製法では、従来法に比べ簡便かつ安全に合成することが可能となり、安価な価格帯での市場投入が可能となり、商品化に至った。また、香気特性についても不明瞭であったが、同社の調香部門で精査したところ、これまでになく魅力ある特性があることが判明した。

構造式



デヒドロキシリナロールオキシド
 (Cis and Trans Mixture)

CAS No. 13679-86-2
 SEQ No. 2923
 FEMA No. 3759

持続性を向上させるブリストアとしての効果。②リモネンやシト랄などのテルペン系炭化水素化合物の劣化臭を抑制する効果。③マンゴーなどのトロピカルフルーツやマスカットなどの果皮付近のグリーンな苦さ、渋さの表現に適している。④緑茶や青野菜などのリーフ系素材と併用すると、青臭さ・荒々しさをマイルドにする効果がある。などの特性を有している。供給数量は年間約500kgを予定している。

井上香料製造所 3社合同原料セミナー ジャカルタで開催 多様な香料原料を体感形式で紹介

井上香料製造所は、インドネシア・ジャカルタで「原料セミナー」を昨年12月5日開催した。セミナーは、井上香料製造所とPT・LVAR IAN社(インドネシア)ならびにVISTA CHEM社(シンガポール)の3社合同により開催された。インドネシア国内には単品香料メーカーがほとんど存在しないことから、香料ビジネスに関わる地元メーカーを対象に、多様な原料を知ってもらうことをテーマに企画された。セミナー参加者は30社約60名が出席し、盛況だった。

セミナーは、主催3社の会社紹介から始まり、井上香料製造所の新規開発品の DEHYDROXY LINALOOL OXIDEをはじめ、パニンなど各種合成香料(別表)を紹介し、自社原料を使用したアプリケーションを体感形式で披露して好評だった。そして複数のパニンエステルの特性や効果の違いを提示し、参加者の関心を集めた。セミナー参加者は、若い研究員も多く、活発な質問や意見が交わされ、充実した内容のセミナーとなった。井上香料製造所にとってこのようなセミナー

開催は初の試みで、今後東東南アジアを中心に自社製品の紹介を行っていく意向だ。



セミナー会場風景



新規開発品を同社員が紹介

井上香料製造所 原料セミナー(インドネシア)
 (井上香料製造所が紹介した製品)

DEHYDROXY LINALOOL OXIDE	CAS.13679-86-2
HOTRIENOL	CAS.29957-43-5・20053-88-7
METHYL 4-TERT-BUTYLPHENYLACETATE	CAS.3549-23-3
VANILLIN ISOBUTYRATE	CAS.20665-85-4
VANILLIN PROPYLENE GLYCOL ACETAL(S)	CAS.68527-74-2

未知なる香りの舞台へ。



株式会社 井上香料製造所
INOUE PERFUMERY MFG. CO., LTD.

本社 東京都世田谷区奥沢 1-36-11
 大阪営業所 大阪市中央区平野町 2-2-6 シンパビル4階

TEL 03-3726-1861(代)
 TEL 06-6233-1212(代)

www.ino-p.com